

My City Kawaguchi マイシティかわぐち



7/13(土)～8/25(日)

あ、これ、ウチのことです。

身近な「ウチ」をテーマに、個性的な作品が見られる展覧会がアートギャラリー・アトリアで開催。来場者は2人のアーティストの作品を鑑賞し、ときには直接参加しながらアートな発見を楽しみました。



7/20(土)～24(水)

川口市平和展

中央図書館とメディアセブンで開催。小学生による「平和の大切さ」をテーマにした作文の朗読をはじめ、戦中の実物資料や写真パネルの展示、映像上映などが行われ多くのかたが来場しました。

7/27(土)・28(日)

夜の植物園

グリーンセンターで開催。ホテル観賞やサマーナイトステージ、納涼あそびコーナーなどの催しを多くの来場者が楽しみました。また、滝・大噴水と大温室が特別にライトアップされ、夜の植物園は幻想的な雰囲気になりました。



7/30(火)

川口の元気 第4回中高生未来を拓くふれあいトーク

中央ふれあい館で開催。次世代を担う中・高生が政治や選挙制度のほか、市政に関する鋭い質問を市長や関係部局に投げ掛け、有意義な時間を過ごしました。



みんなでつくる 川口の元気

vol.59

近年、数十年に一度といわれるような大雨が繰り返し発生し、各地に甚大な被害をもたらしています。一昨年の九州北部での豪雨や昨年の西日本を中心とした豪雨、そして今年は6月末から7月にかけて九州南部を中心に大雨が続きました。

こうした中“平成30年7月豪雨”では、市町村が発令した避難情報で、住民が自分に迫る危機を認識できず、速やかに避難行動を取れなかったことなどから被害が拡大しました。この教訓から国は「避難勧告等に関するガイドライン」を改定し、災害の危険度や住民が取るべき行動を警戒レベル1～5を用いて分かりやすく伝えることとしました。最近ではテレビなどでも、このガイドラインに沿って早めの避難を呼びかける報道が多く流れています。

もし、本市で避難を必要とするような災害が発生または発生する恐れがある場合は、避難勧告などを迷わず早期に発令したいと考えていますので、市民のみなさんも躊躇せず速やかに避難してください。

なお、本市における浸水地域への対策としては、平成27年に桜町浸水対策貯留管・雨水排水ポンプの、平成29年には並木元町公園の雨水調整池の整備を行い、供用開始後は周辺道路での冠水は防げている状況です。そして、長年懸案となっていた東川口駅周辺の雨水貯留管の築造工事を今年度から実施します。

さて、今月1日は「防災の日」です。風水害に限らず、家具転倒防止などの安全対策や、水、食料の備蓄など、市では日頃から自助の取り組みの啓発にも努めています。ぜひ多くのかたに防災訓練などに参加していただき、実際の災害を想定して、自分自身や大切な人の命を守るための備えをしてください。



昨年の川口市総合防災訓練の様子

防災の日^に思う^く災害から身を守るための備えを^く

川市長 奥ノ本信夫



8/1(木)

全国・関東中学校体育大会壮行会

川口市立高等学校で開催。全国・関東大会に出場する中学生の選手代表が、大会に向けた決意や目標を発表しました。



8/18日 第13回ばんばん祭

新郷工業団地で開催。十二月田中学校ブラスバンド部による演奏やマグロ解体ショー、大道芸などが行われ、多くの来場者でにぎわいました。

市広報番組「ふれあい川口」

J:COM川口・戸田/J:COM埼玉東 9月2日～8日
(月～金曜日12:00～12:30、土・日曜日9:00～9:30)
市ホームページ 9月2日～